

国内外に広がる輪

厚木市は、国内外に6つの友好都市があり、文化・スポーツ・教育などの分野で交流しています。
防災姉妹都市とは、災害時に食糧や飲料水の提供、職員応援などで協力します。※人口は2024年4月現在

ニューブリテン市

アメリカ合衆国 コネチカット州

人口：約74,000人(2023年現在)
面積：34.7km²
締結：1983年5月31日



アメリカ北東部のニューヨークとボストンの中間に位置し、豊かな自然環境を持ち32カ所の公園があります。美術館や劇場も多く、芸術や文化の調和したまちとして知られ、教育文化都市にふさわしいたたずまいを見せています。

軍浦市

大韓民国 京畿道

人口：259,595人
面積：36.42km²
締結：2005年2月5日



首都ソウルから南に約23^{km}に位置し、東に慕洛山、西に修理山、南に五峰山を望む自然環境の豊かな都市です。利便性の良い交通網と道路が整備され首都圏の中核都市として急速に成長し、文化・産業・交通の要衝地として脚光を浴びています。

揚州市

中華人民共和国 江蘇省

人口：約448.46万人
面積：6,591km²
締結：1984年10月23日



2500年に及ぶ長い歴史を持つ風光明媚なまちです。古くから水運に恵まれ、北は淮河、中部は京杭大運河、南は長江(揚子江)が悠久の流れを見せています。日本の仏教の祖といわれる鑑真和尚も揚州出身など、日本とも深い関わりがあります。

横手市

秋田県

人口：81,617人
面積：692.80km²
締結：1985年5月24日



東北の「小京都」といわれ、石坂洋次郎の小説「山と川のある町」の舞台にもなった美しいまちです。豊かな自然が織りなす四季折々の祭りが行われ、特に毎年2月に開催される雪まつりのかまくらは有名です。

糸満市

沖縄県

人口：62,334人
面積：46.63km²
締結：2018年8月4日



海人のまちとして知られ、航海安全と豊漁を祝う「糸満ハーレー」や、五穀豊穡、大漁祈願などを願う「糸満大綱引」があります。太平洋戦争で激戦地となった市内には、平和祈念公園やひめゆりの塔など戦争の悲惨さを伝える施設が多数あります。

狭山市

埼玉県

人口：148,466人
面積：48.99km²
締結：1996年7月24日

北杜市

山梨県

人口：45,410人
面積：602.48km²
締結：2024年10月30日

栃木市

栃木県

人口：153,828人
面積：331.50km²
締結：2025年1月

釜石市

岩手県

人口：29,556人
面積：441.42km²
締結：2025年1月

つながる郷土芸能

相模人形芝居 (国指定重要無形民俗文化財)



およそ300年前、淡路から伝わったとされる人形芝居で、市内では長谷・林の2座が継承しています。1体の人形を3人で操る「三人遣い」と「鉄砲ざし」と呼ばれる操法が特徴で、1980年に国の重要無形民俗文化財に指定されています。市内には他にも、多様な郷土芸能が地域の皆さんによってつながれています。

歴史を伝える場所や物

古墳や貴重な出土品などが多数



市内には地域の有力者が眠る古代のお墓である古墳などの遺跡が多く見つかっています。そこからは昔の人の暮らしを探るヒントになる、貴重な考古史料も出土しています。遺跡が多いということは、昔から人が暮らしていた証し。海と山の中間にあり、相模川が流れる厚木は、昔から住みやすい所だったと考えられます。

あつぎ豆知識 厚木市の市章は誰がつくったのか？

厚木市が誕生する前、厚木町の町章が公募により選ばれました。これは八王子市の小林泉さんのデザインです。厚木市が誕生した際、旧厚木町の町章がそのまま採用され、厚木市の市章となりました。



1955年 厚木市誕生

厚木市ができるまで

厚木市は相模平野の中央に位置し、温暖で山・川の自然環境に恵まれ、既に9千年前の縄文時代早期には人々が定住したと推定され、その後の弥生・古墳時代の遺構・遺物も数多く発見されています。

1338年

南北朝期

「あつぎ」という地名が現存の史書で初めて登場。僧の夢窓疎石が、武将の高師直に宛てた書状の中に「相州厚木郷」と記されています。

1603年

江戸時代

江戸時代、現在の市域に属していた村は36カ村。厚木村が宿場町、産業、生産物の交易の場として発達し、貨物は往来にあふれるほどの盛況を極めました。

1831年

江戸時代

厚木村を訪れた武士で画家の渡辺崋山は『游相日記』に「厚木の盛なる都ことならず」と記しています。



幕末頃・厚木の街並み

1868年

明治時代



明治時代・厚木の街並み

1923年

大正時代

関東大震災で厚木町は大きな被害を受けましたが、これを機に店舗や家並みが一新。



1924年頃・本町通り

1927年

昭和時代

小田急線の新宿・小田原間の開通により、京浜方面への往来も一層活発化しました。



1934年頃・相模川